

# 「VB吸い出し2」使用方法

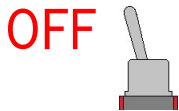
[V1.0]

## ■はじめに

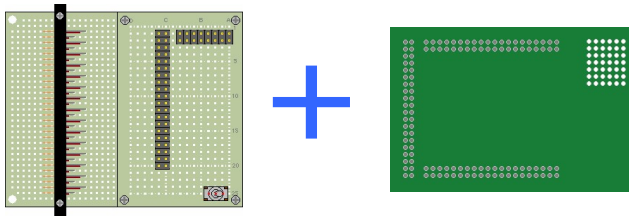
「VB吸い出し2」アプリを使用するには、「VBアダプター2」を制作する必要があります。  
「吸い出し機PIC32/カメレオンUSB」をお持ちであれば、「VBアダプター2」を制作することにより、  
VBのROM吸い出し・セーブデータ読書ができるようになります。

## ■準備

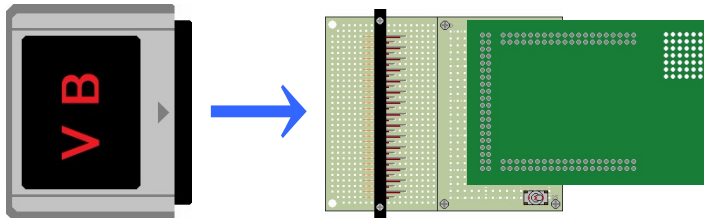
- ①「VBアダプター2」のスイッチをOFFにします。



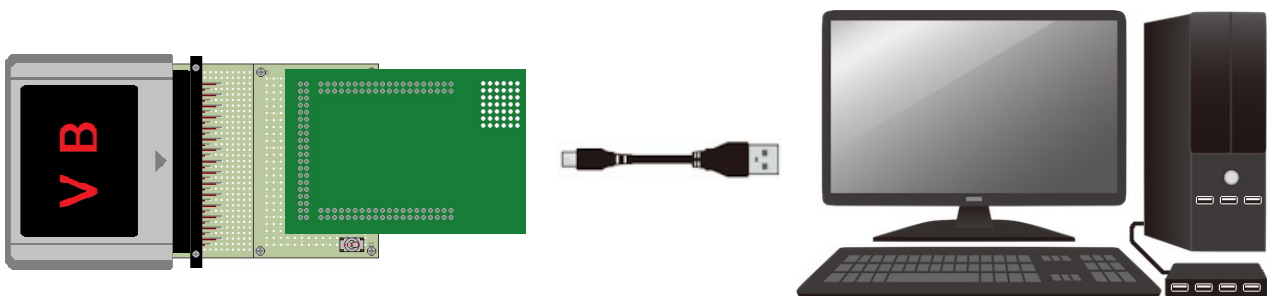
- ②「VBアダプター2」に「吸い出し機(PIC32/カメレオンUSB)」をセットします。



- ③「VBカートリッジ」を「VBアダプター2」にセットします。



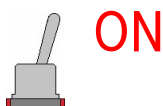
- ④「吸い出し機(PIC32/カメレオンUSB)」をUSBケーブルで「PC」に接続します。



- ⑤「VB吸い出し2」アプリを起動して「PIC32接続/カメレオンUSB接続」をクリックします。



- ⑥「VBアダプター2」のスイッチをONにします。



# ■ROM吸い出し/セーブデータ読書

①「ROM情報取得」をクリックします。

## ■ROM吸い出し

②「吸い出し」をクリックします。

正常に吸い出しが行われると

A[データベースCRC32と一致(\*\*\*\*\*)]と表示されます。

## ■セーブデータ読み込み

③「読込」をクリックします。

拡張子(SAV/SRM)を選択して保存してください。

正常に読み込みが行われると

B[読込OK 1回目と2回目のCRC32一致]と表示されます。

## ■セーブデータ書き込み

④「書込」をクリックします。

正常に書き込みが行われると

C[書込OK CRC32一致]と表示されます。

## エラーメッセージ

ROM情報が取得できません。

データベースが見つかりません。

データベースCRC32と一致(\*\*\*\*\*)

読込NG 1回目と2回目のCRC32不一致

書込NG CRC32不一致

下記「**操作手順**」を行い、再度処理をしてください。

それでもエラーになる場合は、下記「**エラー解消**」を試してみてください。

※PCとの相性により「**エラー解消**」を試しても解消できない場合がありますのでご了承ください。

何度も「データベースが見つかりません。」となる場合は、

データベース未登録となります。

手でROMサイズ・RAMサイズを設定して下さい。

何度もROM吸い出しが「データベースCRC32と一致(\*\*\*\*\*)」となる場合は、メニューの設定の「ROM吸い出し設定」で低速にしてください。

## 操作手順

0「カートリッジ交換」をクリックします。

1 **VBアダプター2のスイッチをOFFにします。**

2 カートリッジを抜き取ります。

3 接点復活剤で端子を綺麗にします。

4 カートリッジを差し込みます。

5 VBアダプター2のスイッチをONにします。

6「ROM情報取得」をクリックします。

## エラー解消

・USBポートを変えて試してみてください。

・USBケーブルを変えて試してみてください。

・他のPCで試してみてください。

## ■カートリッジ 交換／抜き取り(終了させる)

カートリッジを交換、または抜き取る(終了)場合は必ず下記の操作をしてください。  
※この操作を誤ると、アプリがフリーズしてしまいます。

### ■カートリッジを交換する場合

- 0 「カートリッジ交換」ボタンをクリックします。
- 1 **VBアダプター2のスイッチをOFFにします。**
- 2 カートリッジを抜き取ります。
- 3 接点復活剤で端子を綺麗にします。
- 4 カートリッジを差し込みます。
- 5 VBアダプター2のスイッチをONにします。
- 6 「ROM情報取得」をクリックします。

### ■カートリッジを抜き取る又は終了する場合

- 1 **VBアダプター2のスイッチをOFFにします。**
- 2 カートリッジを抜き取ります。
- 3 「PIC32切断/カメレオン切断」ボタンを押します。
- 4 USBケーブルを外します。